

2021年6月16日

各位

当行子会社（山銀リース株式会社）における ESG リース促進事業の取り組みについて

株式会社 山形銀行（頭取 長谷川 吉茂）の子会社である山銀リース株式会社（社長 柿崎 正樹）は、環境省の脱炭素社会の構築に向けた ESG リース促進事業補助金制度において、特に優良な取り組みを行っているリース事業者としての指定を受けましたのでお知らせします。

本制度の特徴として、中小企業等が脱炭素機器をリースにより導入した場合、総リース料の 1～4%の補助金が国から交付されるという仕組みがあります。さらに、リース会社が ESG 要素を考慮した優良な取り組みを行っている場合は、補助率が 1%上乗せされます。

今回、山銀リース株式会社は、従前から ESG 要素を加味した審査を行っていることが評価され、特に優良な取り組みを行っている指定リース事業者として認定を受けました。認定により、上記の通り補助率が上乗せされます。

なお、リース先の中小企業等も、自社が属するサプライチェーンの中で脱炭素化の目標設定を行っている等、優良な取り組みを行っている場合は、きわめて先進的な取り組みとして補助率がさらに 1%上乗せされ、計 2%が基準補助率に加算されるなど、リース利用のメリットが大変大きくなります。

山銀リース株式会社は、本補助金制度利用によりリース料低減を実現し、脱炭素機器導入を後押しします。また、当行グループでは、地球全体の環境保全に資する活動に積極的に取り組み、ESG 経営を実践する地域の企業を支援してまいります。

以上

本事業に関するお問い合わせ先
山銀リース株式会社 社長室 山川（政）
電話：023-632-4983（代表）

報道機関お問い合わせ先
株式会社山形銀行 広報室 豊原
電話：023-623-1221（代表）